

## 第 2 2 章

# 災害及び事故

## 第 2 2 章

## 災害及び事故

### 水稻被害

平成 22 年における府内の水稻被害の概況は、被害面積 2 万 2700ha、被害量 2900t、被害率 10.1%で、前年に比べ被害面積は 7100ha(45.5%)の増加となり、被害量は 48.7%の増加となった。

### 労働災害

平成 22 年における府内の労働災害による死傷者数は、死者が 63 人、負傷者(休業4日以上)と合わせて 8459 人で、前年より 70 人の減少となった。

産業別にみると、製造業での死傷者が 2206 人で全体の 26.1%を占め最も多く、以下、陸上貨物運送業 1254 人(構成比 14.8%)、商業 1130 人(同 13.4%)の順となっている。最も多い製造業の中では、鉄鋼・金属製品製造業が 771 人と大きな割合を占めている。

### 火災

平成 22 年における府内の火災件数は、前年より 185 件減少し 3081 件(前年比 5.7%減)、死傷者は 59 人減少し 695 人(同 7.8%減)となっており、損害額は 4 億 8856 万円減少の 37 億 8364 万円(同 11.4%減)であった。

月別では、2 月の 288 件(構成比 9.3%)が最も多く、次いで 12 月の 280 件(同 9.1%)の順になっている。

地域別では、大阪市地域が 1172 件(構成比 38.0%)で最も多く、次いで、泉北地域 415 件(同 13.5%)と北河内地域 393 件(同 12.8%)となった。

発火源別にみると、「たばこ・マッチ」が前年と比べ 165 件減少し 1206 件(前年比 12.0%減)で最も多く全体の 39.1%を占め、次いで、「都市・プロパンガス関係」が 24 件減少し 421 件(前年比 5.4%減、構成比 13.7%)となっている。

また、平成 21 年度末現在の府内の防火対象物数は、前年より 780 棟増加し 25 万 804 棟(前年比 0.3%増)となった。

### 交通事故

平成 22 年における府内の交通事故発生件数は、5 万 1292 件(前年比 0.8%減)、死者 201 人(同 2.0%減)、負傷者 6 万 1469 人(同 0.6%減)となった。

事故発生の主原因者となった第一当事者別では、車両関係 4 万 9920 件、歩行者 16 件、不明 1356 件となっている。

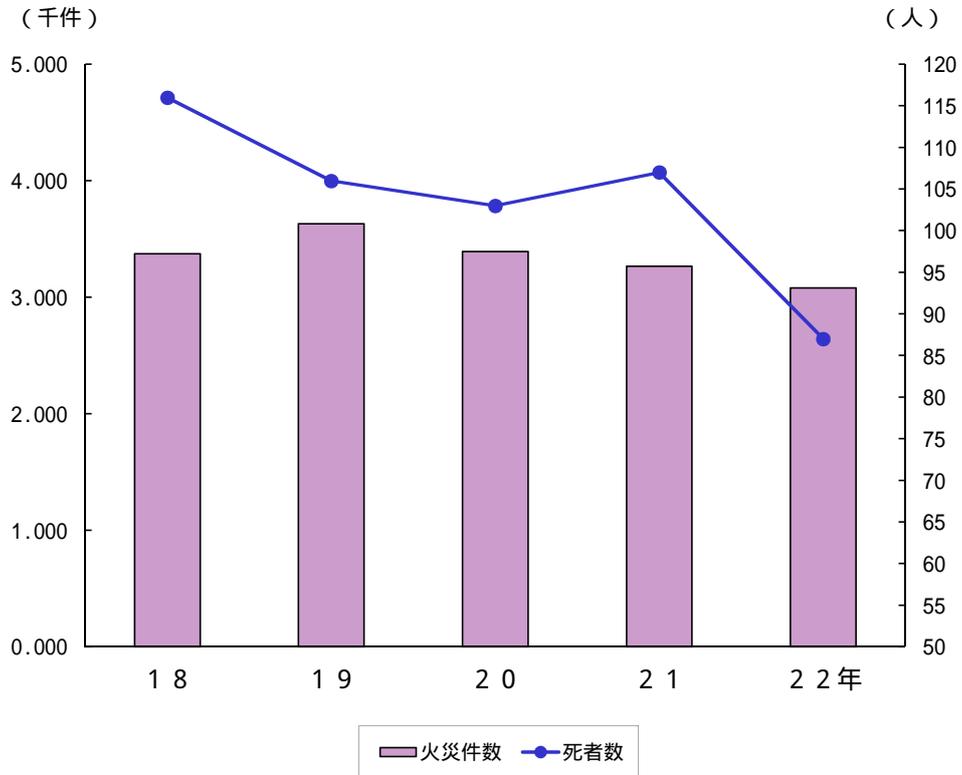
このうち車両関係を車種別にみると、普通乗用車が 2 万 4937 件と 50.0%を占め最も多く、以下、軽乗用車 7877 件(構成比 15.8%)、軽貨物自動車 4676 件(同 9.4%)、普通貨物自動車 4002 件(同 8.0%)、原付(50cc 以下) 2943 件(同 5.9%)の順となっている。

また、法令違反別にみると、安全不確認 25085 件(構成比 50.3%)、前方不注意 7678 件(同 15.4%)、動静不注視 6547 件(同 13.1%)の順となっている。

一方、歩行者関係の事故件数は、第一当事者及び第二当事者合わせて 4328 件で、死者 61 人、負傷者 4382 人となっており、横断中の事故が 2451 件と全体の 56.6%を占めている。

なお、全国の交通事故発生件数は、72 万 5733 件(前年比 1.5%減)でこれを都道府県別にみると、東京都の 5 万 5014 件(構成比 7.6%)が最も多く、以下、大阪府 5 万 1292 件(同 7.1%)、愛知県 5 万 161 件(同 7.1%)の順となっている。

### 火災件数と死者数の推移



### 交通事故件数と死者数の推移

